

# 竹檻による イノシシ捕獲法

成瀬 勇夫



- 1 イノシシの生態
- 2 イノシシの出没場所
- 3 檻を設置する場所
- 4 檻の作り方
- 5 檻の設置の仕方
- 6 管理（餌やり）の方法
- 7 捕獲後の管理
- 8 捕獲の心得
- 9 竹檻の概要

〈参考〉イノシシを檻で捕獲する為の心得六箇条



作成協力：西三河農林水産事務所農業改良普及課岡崎駐在室

# 1 イノシシの生態

- ① 大変臆病な動物である。警戒心が強い。
- ② イノシシの道路は、一方は見通しが良い。



一方は暗い林を背負っている所を好んで通る。



慣れてくると  
大胆不敵になる。

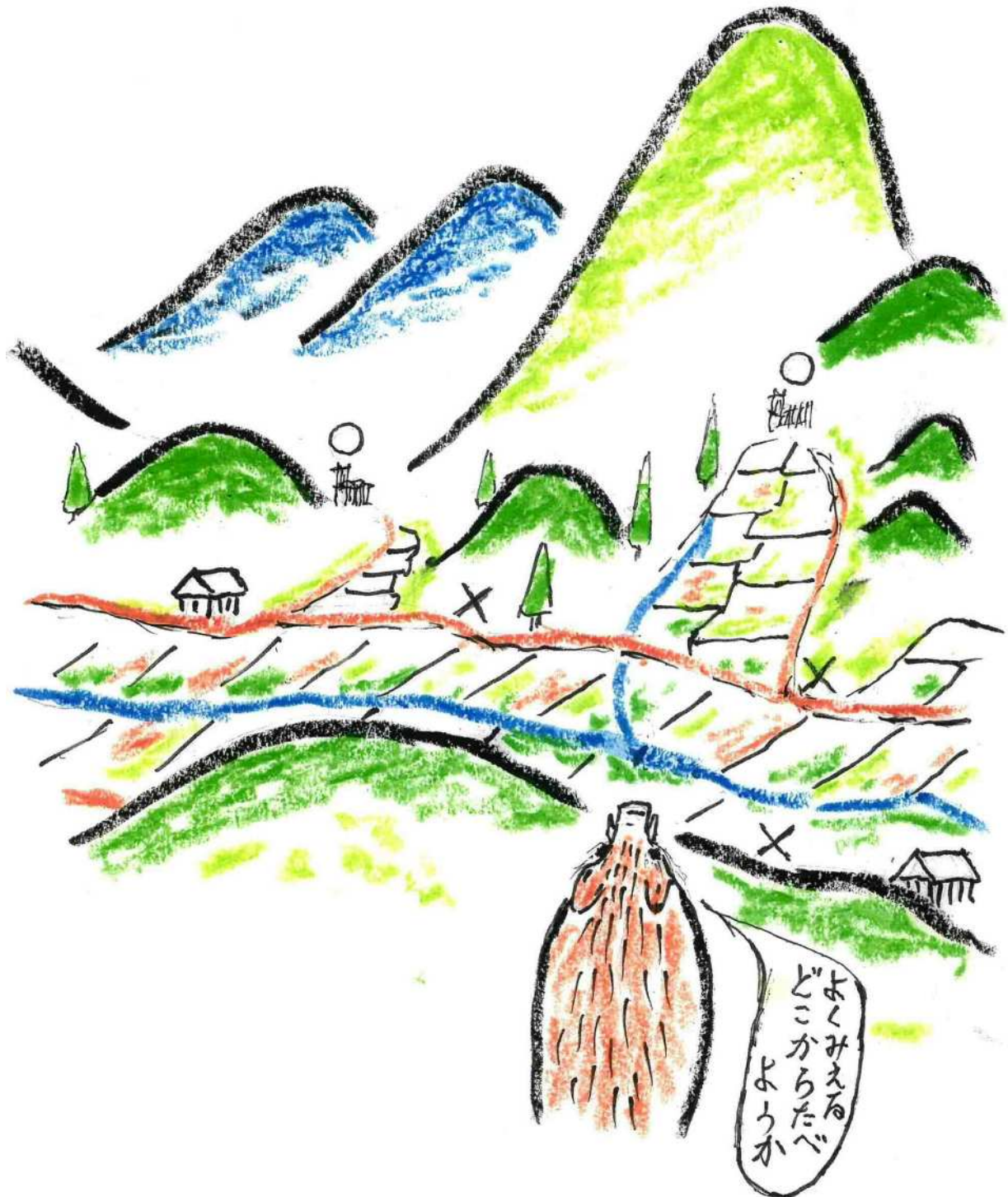
- ③ この頃、  
人を恐れないことがある。



- ④ 電気柵でも学習し突破するようになった。
- ⑤ 夜間も昼間も同じように活動できる。鼻も耳も目も良い！

## 2 イノシシの出没場所

- ①大山の入り江になる所。
- ②山から山へ渡る所。
- ③初めてイノシシが出た所。



### 3 檻を設置する場所

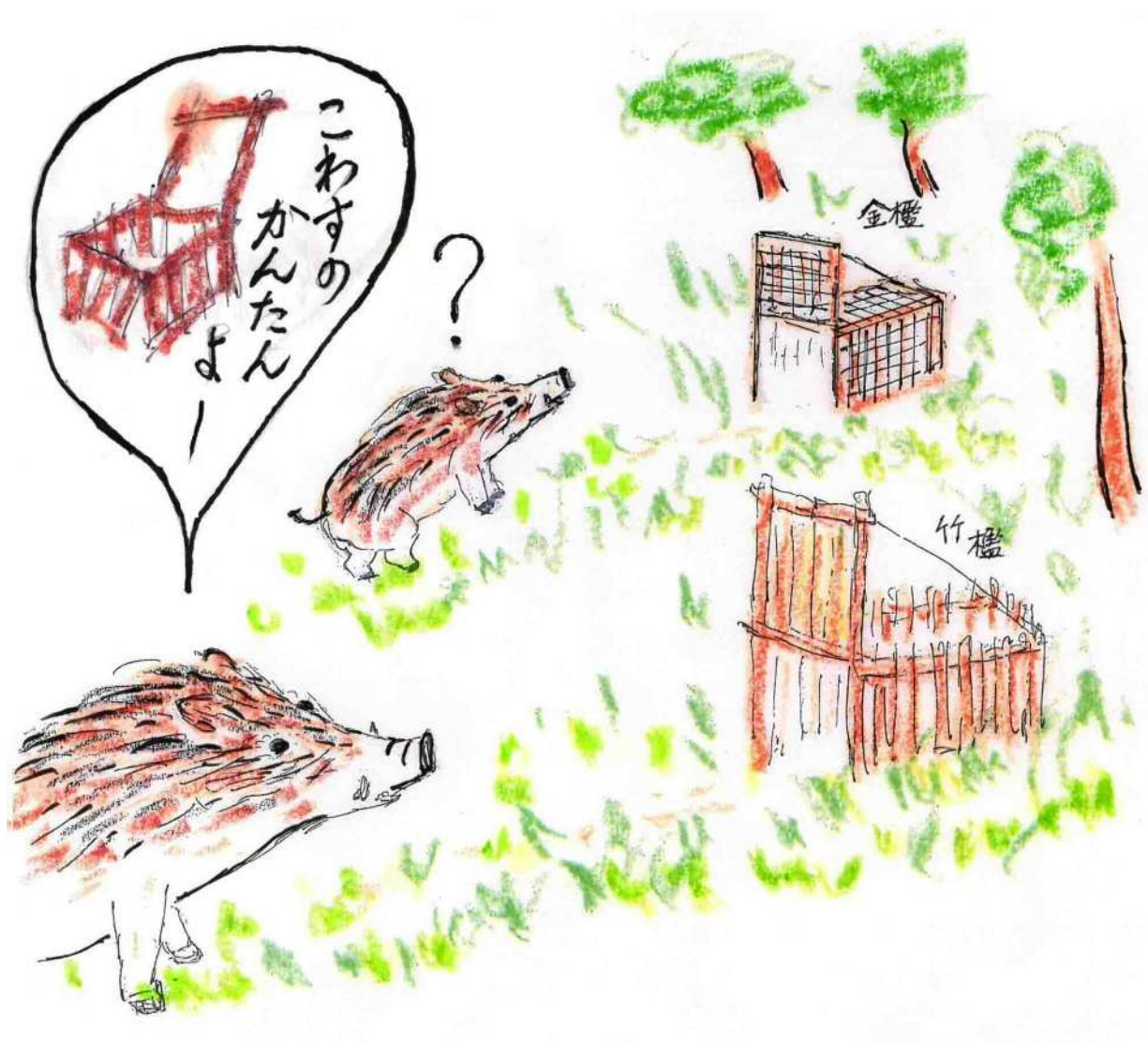
イノシシの出没する所で、

- ① 管理のしやすい場所。
- ② イノシシが 隠れやすい場所。(藪やカヤがある所が良い。笹洞も良い)
- ③ 地面が乾きやすい場所。(餌が腐らないように)
- ④ 少し暗い場所。(広くて明るい所は良くない)



## 4 檻の作り方

- ①警戒心を持たれないような檻が良い。
- ②自然の素材で作る。
  - ・孟宗竹を使用する。竹は9～11月に切ると良い。
  - ・自然素材で作る檻は、その場で解体してそのまま自然に戻せる。(環境にやさしい)
- ③太すぎる材料は使わず、径が8～12cm程度がベスト。
- ④入口は逃げやすいので、特に念入りに作る。
- ⑤檻の材料に防腐剤を塗っても良い。



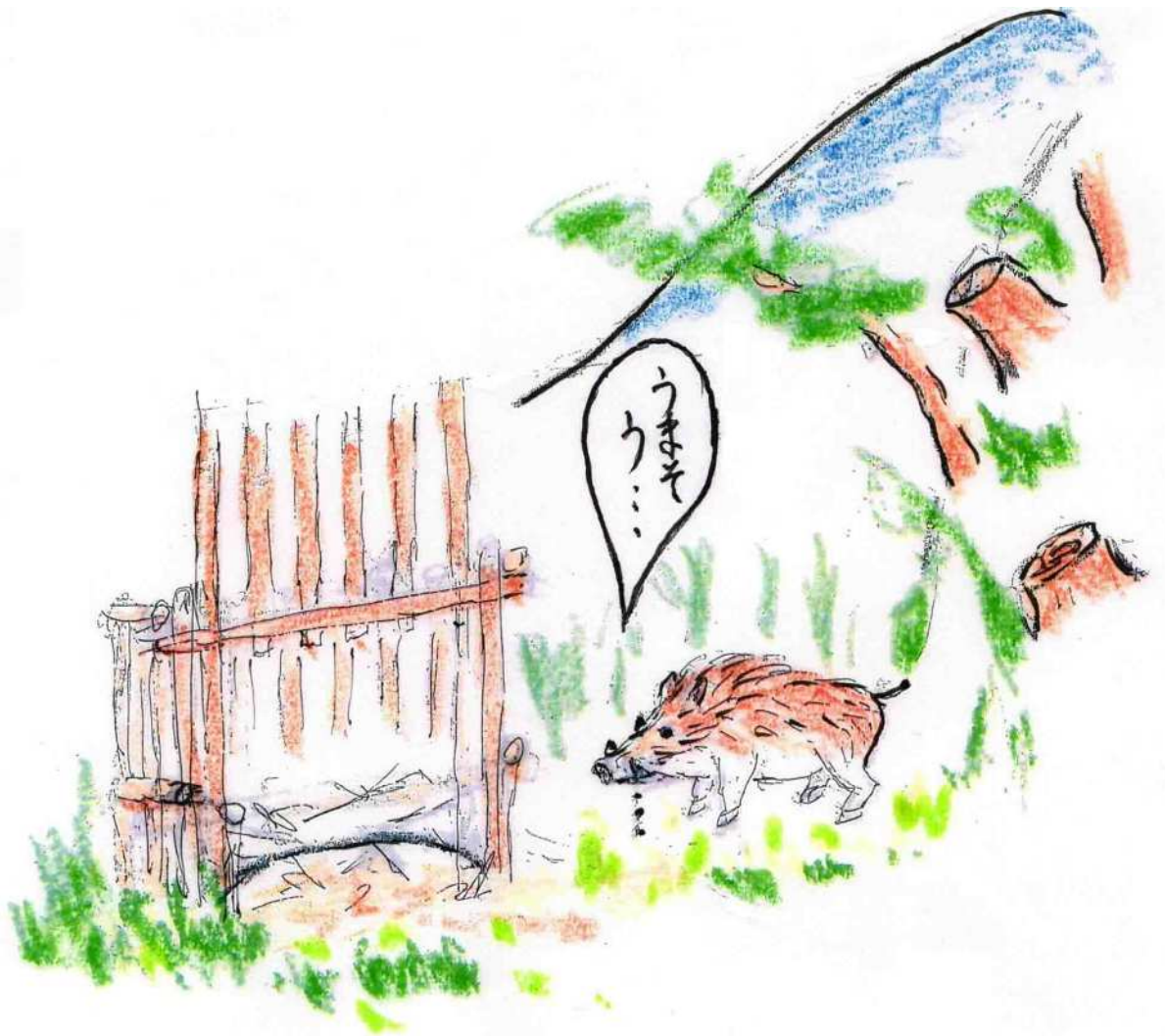
## 5 檻の設置の仕方

- ①檻の中の地面は周辺より少し高めにして乾燥するようにする。
- ②入口付近は、土を叩いて固くする。
- ③檻の入口は、暗い方（山）に向ける。
- ④檻の中には、小枝や草等を入れて自然に近い状態にする。

（仕掛けを見分けにくくする）

- ⑤檻の周囲も出来るだけ自然の状態を保つようにする。
- ⑥仕掛けの「つる」は藤、バラの木、竹の小枝等を使う。

（自然の物を使う）



## 6 管理（餌やり）の方法

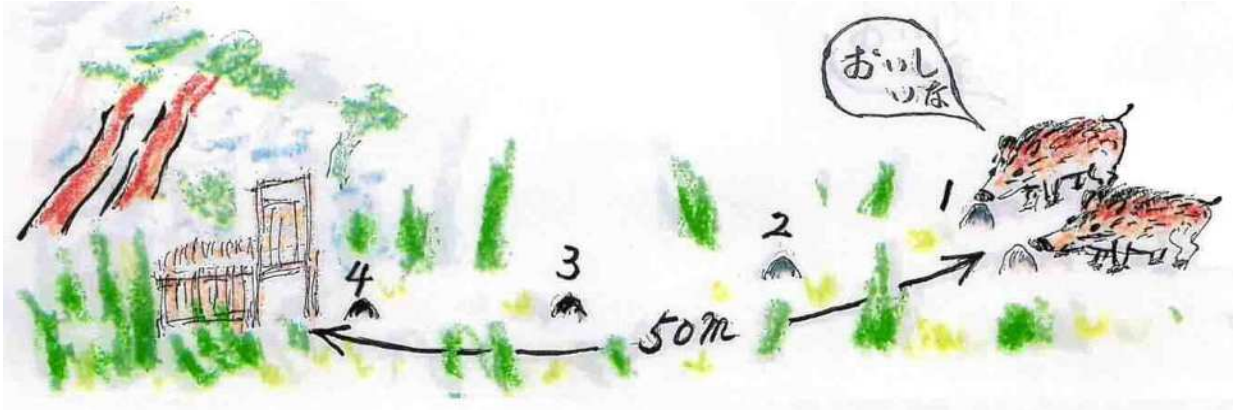
①イノシシが檻に入るチャンスは、年に3～5回程度ある。

②餌は米糠が最適である。

（日頃食べている物をやる。甘みのある物が好き。くず米も使う）

③誘い寄せる時は週1回は餌をやり、多めにやると良い。

④檻から遠い所（30～70mの距離にあるイノシシの通り道）で餌付けし檻まで誘い寄せる。1を食べたら2をやる。



⑤10m位まで来たら、2～3m間隔に餌をやる。

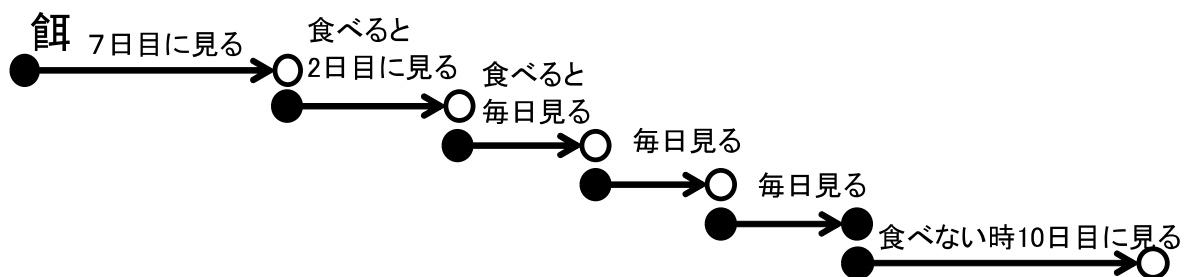
⑥檻から4mまで寄せたら、檻に慣れさせるように努める。

⑦1度食べた所の餌は少なく、檻の近くを多めにやる。

⑧餌やりのタイミング

●：餌、○：食べた跡

餌を与える人以外は、2m以内に入らない。



⑨仕掛けは早めに付けて、扉を落ちないように止める。

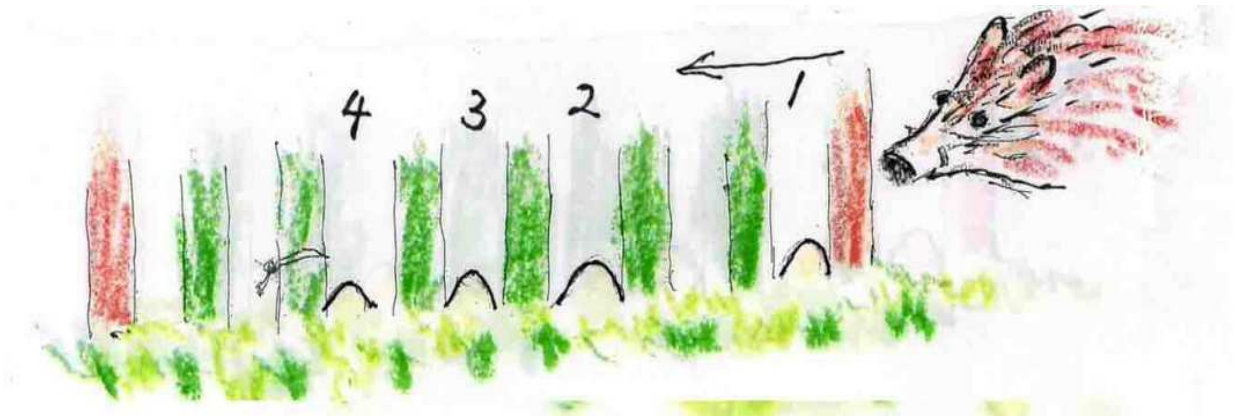
⑩檻の直前の餌を食べたら、入口の1か所だけに餌をやる。

⑪1回の餌の量は、どんぶり2杯まで。

⑫ 檻の中の草木は動かさないこと。

⑬ 檻の中の餌を食べたら、1か所ずつ仕掛けの所まで餌をやる。

餌をきれいに食べたら仕掛けに近づける。1を食べたら2をやる。



⑭ 食べ具合を見て、餌の量を加減する。(多すぎてもダメ!)

⑮ 1度、餌を食べると3～5日の間には必ず再び来る。

(毎日檻を見る。1、2週間～1か月、檻に近づかないイノシシもいる!)

⑯ 入りが悪い時は餌を檻の横、後の2か所に置く。

(人が通る所、明るい所にも置く)

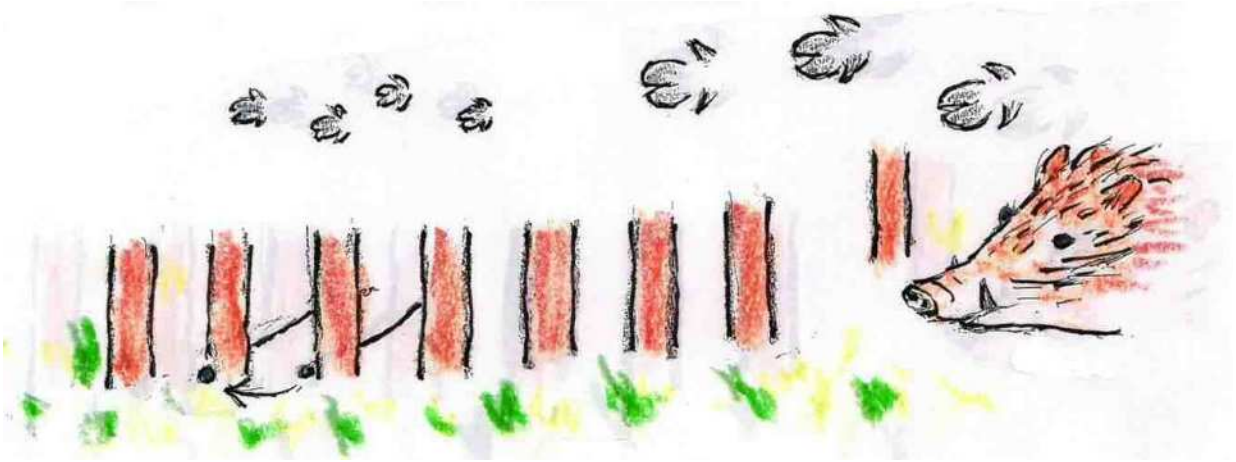


⑰ 檻の外では2～3日食べない時でも、餌を前に食べた所には置かない。

⑱ ずる賢いイノシシは、檻に2～3度入れて慣らしてから仕掛ける。



- ⑱足跡を確認して、親子で来ていたら仕掛けの位置を奥に移す。

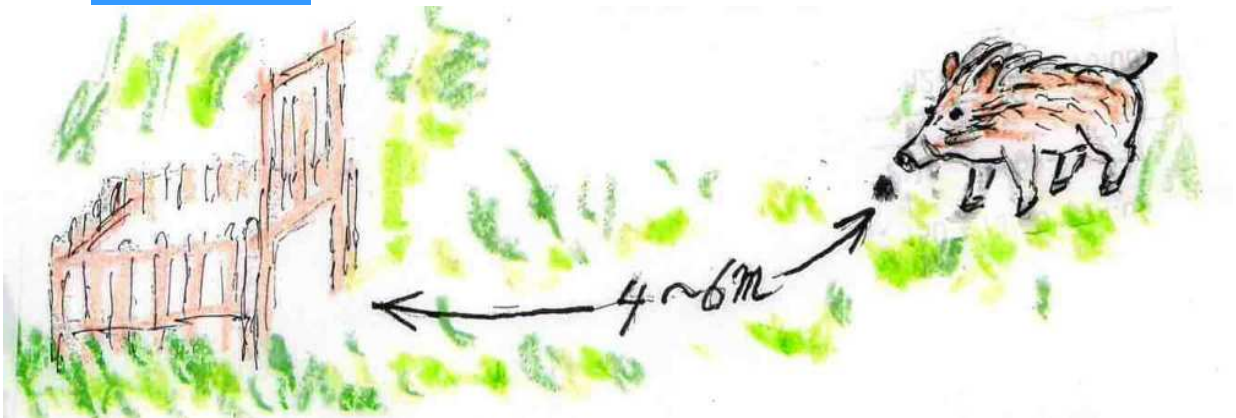


- ⑳檻の周りの餌をよく（きれいに）食べると檻に入り始める。  
㉑檻の周りを掘り出すと、檻に入り始める。  
㉒檻の中の餌を食べない場合、  
冬は長くて5日、夏は3日過ぎたらきれいに取り替える。

（古い餌の上にふりかけるのはダメ）

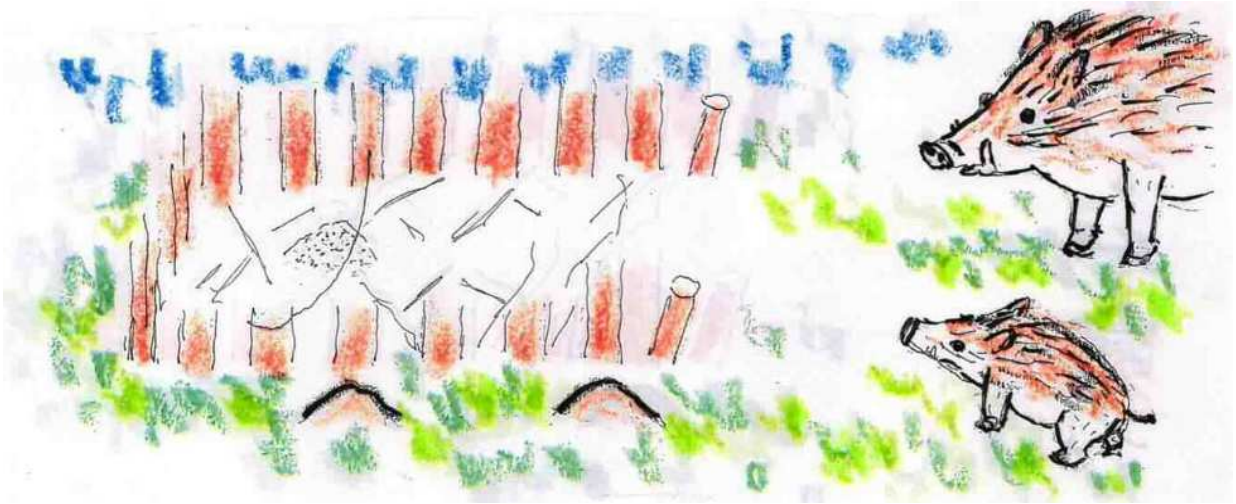
（土の湿った所に置くとイノシシの足跡がよく分かる）

- ㉓檻に近づいているかを見るには、4～6m離れた所に一握り餌を置く。



- ㉔檻の中で餌を食べるようになったら、外では餌をやらない。  
㉕梅雨や雨の多いときは、くず米を使うと良い。  
小雨が降ると入ることが多い。

②⑥仕掛けは、強く張らない。(鳥やイタチ等小動物で扉が落ちてしまう)

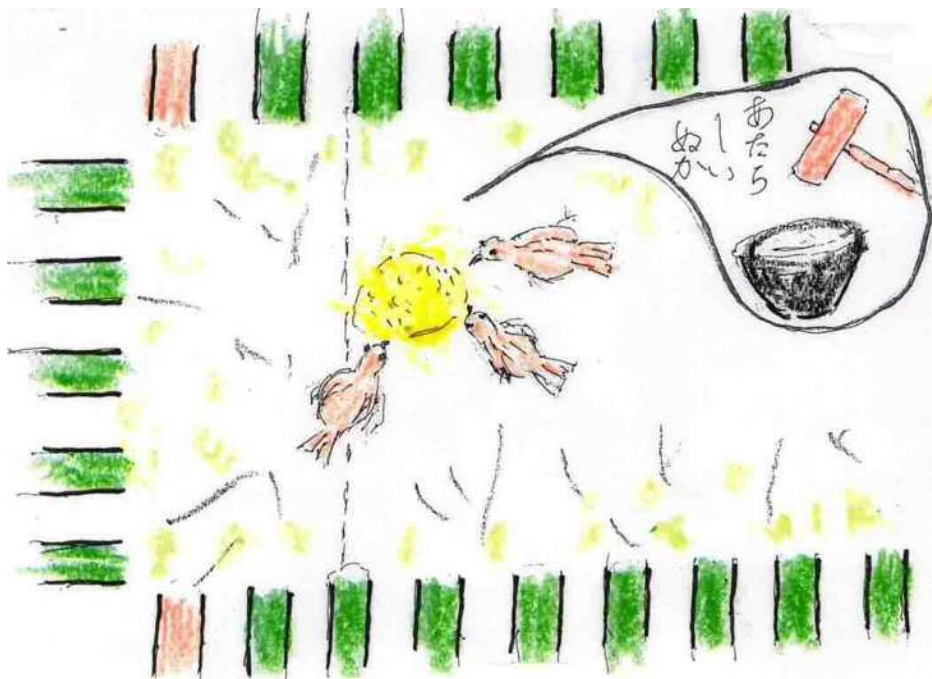


②⑦仕掛けに近づいたら安全ピンを取る。(あまり早くセットしない)

②⑧檻に入るようになったら、餌は新しい方が良い。

②⑨移植ごとと塵取をもって行くと良い。(シノも持つ)

③⑩昼間、鳥などが餌を食べてしまう時は夕方に置くと良い。



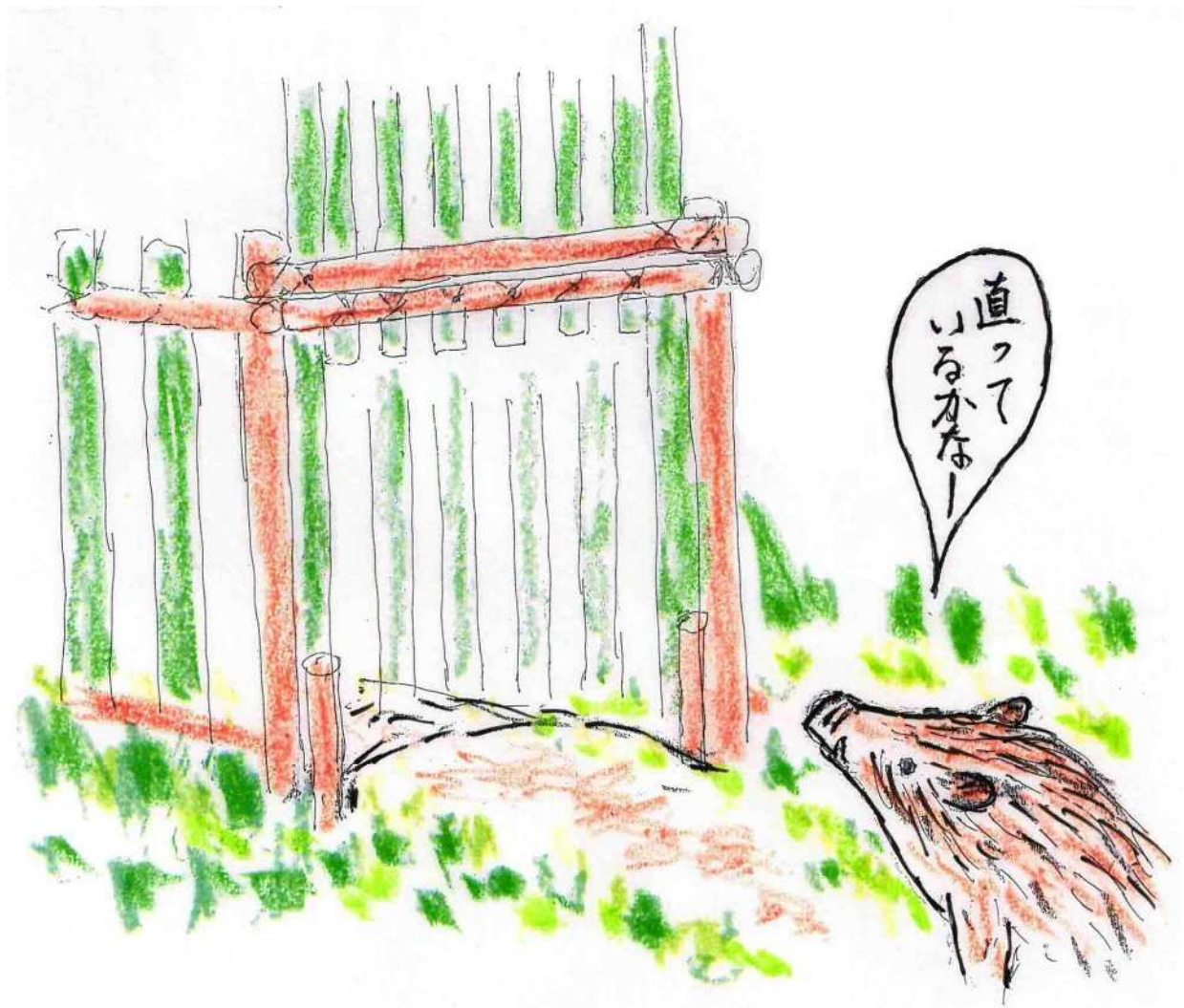
③①10日間来ない時は、檻から5～6m離れた所に多めに餌を置く。(どんぶり2杯くらい。10日に1度)

③②利口なイノシシには餌を1か月間やめ、檻に近づかない方が良いこともある。

## 7 捕獲後の管理

- ① 檻の状態を必ず点検して、不具合は補修する。
- ② 檻の内外に草が茂ってきたら、餌をやる場所・歩く場所だけを刈る。
- ③ 檻に付いた血はそのままで良い。
- ④ 捕獲後は檻から離れた所に餌を置く。(次のイノシシが来ていることがある)
- ⑤ 禁猟の時期に檻作りや補修等を行う。

(竹は9～11月に切ると良い)



## 8 捕獲の心得

①檻を作って1年はよく入るが、2年目から入りが悪くなる。

- ・ 学習するので、それからが難しい。
- ・ 根気がいる。



②警戒心を持たれないように心掛ける。

特に大きなイノシシは、きめ細かい気配りをする。

- ・ 餌を与える人以外は、檻に近づかない。
- ・ 檻近くでの作業（餌やり等）の時間を短くする。

③数が少なくなると檻の場所の選定が重要になる。

④イノシシが来ても2～4か月以上入らない時もある。

（早く捕獲しようと焦ってはダメ）



⑤田の柵にワイヤーメッシュを使っているので、金属の檻は警戒されやすい。

⑥犬は、檻に近寄らせないこと。(20m以内)

⑦檻の管理は1人で、5～10か所。(法律では1人30か所まで)

(数多く管理していた方が長続きする)

⑧3～5人位のグループで行うと良い。(集落単位)

⑨年間2～3回捕れば良い檻といえる。

⑩イノシシの捕獲場所は、季節により異なる。

(7～8月がよく捕れる)

⑪檻のある所以外にもイノシシが居るかどうかをよく見る。

⑫集落に小さな檻を多く設置した方が効果が高い。

⑬イノシシを侮らないこと。捕まえた時には人間に向かってくるので注意する。

⑭なぜ捕まらないのか？

1 設置場所 2 檻の出来具合 3 管理の良し悪し

⑮捕まえる確率は、管理60%、檻20%、場所20%

⑯檻が周りの自然に馴染むようになると入り始める。

⑰イノシシを常に勉強する。(知恵くらべ)

勝ったと思っではダメ！



⑱銃猟の猟友会員とトラブルは起こさない。



⑲頭数が今の3倍位になってもイノシシは生き抜く。

## 9 竹檻の概要

### ①大きさ

- ・ 囲いわな型：1.7m×2.5m（移動不可）
- ・ 箱わな型：1.2m×1.9m（移動可）

（径6～8cmの竹を使用する）

②使用する番線：10番線（亜鉛メッキしたものを使用）、12番線

③部材の傷む順：1 木材、2 竹材、3 番線

④仕掛け：竹の小枝、バラ、つる（細いもの）、木綿糸など

※同じものを使い続けるとイノシシが気づいてしまうので、いろいろ替える。

⑤集落で協力し作ることが、取組の継続につながる！

# イノシシを檻で捕獲する為の 心得六箇条

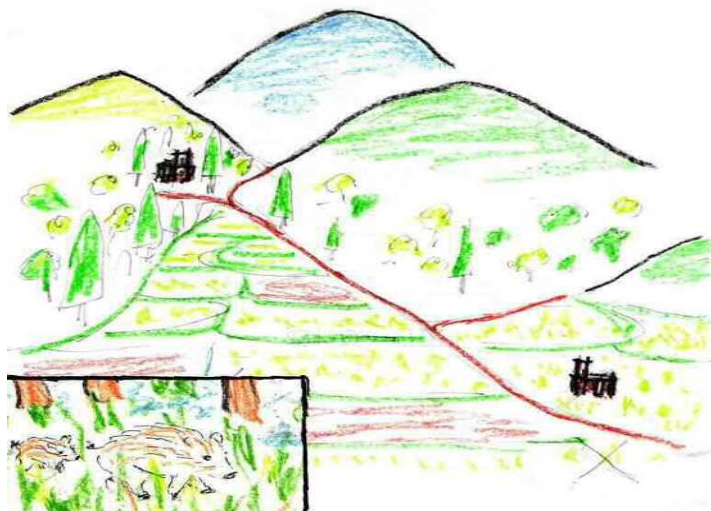
## その一 決してイノシシを侮らないこと。

人間が考えている以上に賢く、直ぐには捕まらない(特に親)。



## その二 檻を設置する場所をよく見極めること。

- ・少しでも設置場所を見誤ると、全く捕獲できない。
- ・イノシシは暗い森を背にして、常に警戒しながら行動しているので、檻全体が周辺の自然に馴染むように設置する。



### その三

檻を設置したからと言って、急いで捕獲しようとするな。



- ・ 先ず檻の周辺に餌を撒き、それを食べたのを確認してから徐々に檻の中まで餌を撒き、慣れさせてから仕掛ける。

### その四 檻での捕獲は2回目(2年目)からが本番である。

- ・ 檻を設置して捕まったからと言って思い上がらないこと。
- ・ 2回目以降は、なかなか捕まらない…ことが多い。





## その五

捕獲できない場所に、  
いつまでも檻を設置して  
おかない。

- ・ 一向にイノシシが檻に入る  
気配がなければ（半年が目  
安）、檻を移動させる。



## その六 とにかく檻の管理を怠らないこと。

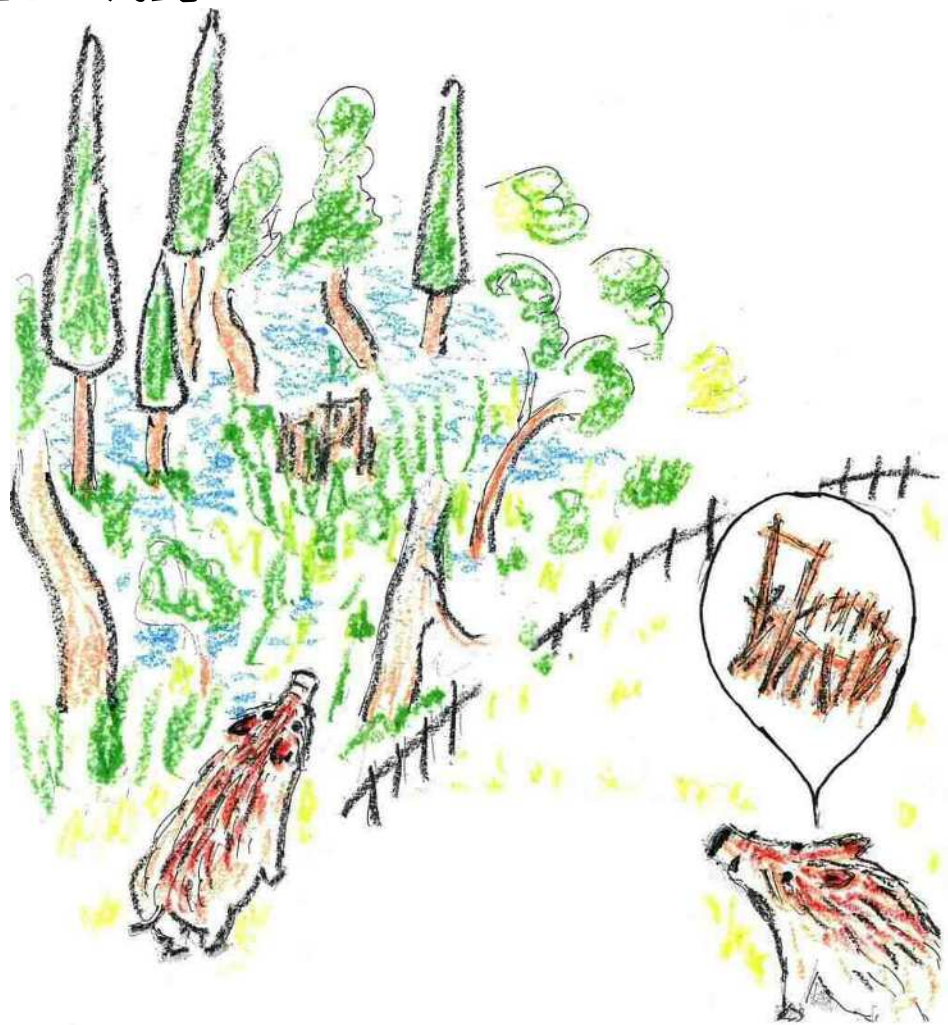
- ・ どんな丈夫で立派な檻でも、管理を怠れば捕獲は出来ない。
- ・ 檻の性能もさることながら、日常の管理（餌やり等）が大変重要である。



## まとめ

### イノシシを檻で捕獲する秘訣は？

- 警戒心を持たれない場所の選定
- "                               檻
- "                               管理
- きめ細かい気配り



イノシシが  
馬鹿にして「出られる」と思って、出られない檻が良い檻 =  
『竹檻』である。

岡崎市在住  
成瀬 勇夫氏監修